



報道関係各位

株式会社プレジールと新工場用地取得の予約契約を締結 しもつま中央工業団地【下妻市】

下妻市内に現在造成中の「しもつま中央工業団地」において、事業主体の一般財団法人下妻市開発公社（代表理事：下妻市長 菊池 博）は、株式会社プレジール（本社：東京都千代田区、代表取締役安井元浩、以下プレジール）と2024年2月20日、用地取得に係る予約契約を締結しました。分譲予定面積は、プレジール過去最大規模となる36,765㎡で、東日本初の製造拠点となります。

新工場は、2028年度の操業開始を目指しており、名古屋工場、桑名工場と共に、国内地域間の需給バランス全般の最適化と効率的なサプライチェーンの実現やBCPの観点から生産拠点の分散化を図る計画となっております。

しもつま中央工業団地は、茨城県の「未来産業基盤強化プロジェクト」において選定を受けた工業団地で、圏央道常総ICから約15分、国道125号と国道294号の交差点南西部に位置し、交通利便性が高いだけでなく、周囲にはイオンモール下妻など生活利便施設も多く、利便性の高さが特徴です。

下妻市では、市の中心部に位置するしもつま中央工業団地の立地特性を生かし、既に進出が決定しているカルビー株式会社（1号区画）を含む工業団地で働く従業員の多くが市内へ移住・定住していただけるよう、魅力ある街づくりを推進してまいります。

【しもつま中央工業団地の概要】

| | |
|------|---|
| 所在地 | 茨城県下妻市古沢・袋畑地内 |
| 開発面積 | 約37.4ha |
| 分譲面積 | 約28.8ha（1号区画：約19.0ha、2号区画：約6.1ha、3号区画：約3.7ha） |
| 用途地域 | 工業専用地域 |

【しもつま中央工業団地イメージパース】



【プレジール新工場の概要】

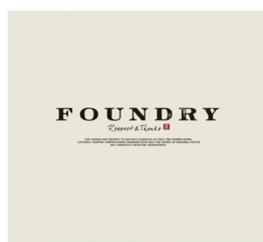
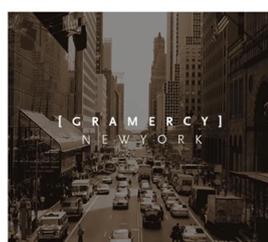
操業開始時期 第1期 2028年（予定）
敷地予定面積 36,765㎡
主な製造商品 洋菓子、焼菓子等を予定

【建物イメージ】



【プレジール概要】

プレジールは、100年を超える歴史のもと、製菓事業を主力として企画、開発から製造、販売までを一貫して行なっている会社です。GRAMERCY NEWYORK（グラマシーニューヨーク）、FOUNDRY（ファウンドリー）、AUDREY（オードリー）、Tartine（タルティン）、薫るバターSabrinaなど、魅力的なブランドを展開し、百貨店、駅・空港を始め、全国で展開されています。



<本件に関するお問い合わせ>

下妻市役所 市長公室企画課 経営戦略室 担当：広瀬・カマチヨペニヤ

TEL：0296-43-8367 FAX：0296-43-1960 Eメール：keiseiryaku@city.shimotsuma.lg.jp